

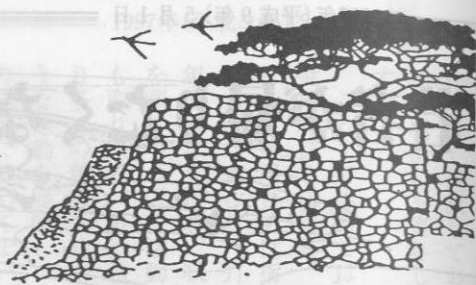
カブシキ

◆ 広報

5

1997

No.258



毎月1日発行

●今帰仁村の人口

男 4,845人(-2) 女 4,802人(-8) 計 9,647人(-10)
世帯数 3,245戸(+7) 平成9年3月末現在



胸膨らませ

さあ一年生だ!

村内の小学校、中学校では四月七、八の両日、入学式が行われた。小学校一二五人、中学校一五五人が期待に胸を膨らませ、学校生活の第一歩を踏み出した。

今帰仁小学校（城間辰彦校長）では、新調したばかりのブレザーやブラウスに身を包み、緊張した面持ちの新一年生が、在校生や保護者らの祝福に迎えられた。その後、担任の先生から児童一人ひとりの名前がよばれた。

今帰仁村民憲章

- 一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、みんなで作ろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

「若者が帰りたくなるむら、住んでみたいむら」 つくりを推進

一般会計予算初の50億円を突破

福祉・教育の充実と産業を振興

三月十一日に開会した平成九年第一回村議会定例会は、平成九年一般会計予算案や国民健康保険、老人保健、水道の各特別予算案のほか、議案八件、同意案六件を原案通り議決されました。

村長の提案事項説明については、広報なきじん四月号より紹介していますが、今月号も引き続き、残りの部分についてお知らせいたします。

村長提案事項 説明概要

◎国民健康保険について

健康は幸せを築きあげる第一歩であり、村民の健康が国民健康保険財政の安定につながる基本と考えております。昭和四十七年にスタートした本村の国民健康保険事業は、発足以来、医療保険の中核と

して村民の健康増進と地域医療の確保に大きく貢献してまいりましたが、国民健康保険制度を取り巻く環境は依然として厳しく、近年の医療施設の増加、医療の高度化、疾病の多様化、長期化等のなかで

社会経済情勢を反映して、低所得者の増加や医療費の高い伸び等が相まって国民健康保険財政運営はあまり好転していない状況であります。このような現状のなか、国民健康保険事業を健全で円滑に運営していくためには、医療費をいかに抑制していくかが今後の大きな課題であります。



▲上間博安村長

国民健康保険特別会計では、本年度も歳出抑制策と

平成9年度国民健康保険特別会計予算

歳入(千円)		歳出(千円)	
健康保険税	259,238	総務費	36,523
国庫支出金	623,294	保険給付金	778,103
療給交付金	52,050	老健拠出金	221,559
繰入金	118,170	共事拠出金	5,897
その他	7,014	保険施設費	6,332
		その他	11,352
合計	1,059,766	合計	1,059,766

また、国民健康保険財政の充実に向け、保険税の未納者に対し、職員による電話督促、家庭訪問をより強化すると

もに、各区分・書記、併せて村収納対策会議と緊密な連携を図り、収納率の向上に務めてまいり所存であります。

◎国民年金について

長い一生の間には、病気や障害、失業、老齢、死亡などのために、稼働能力を失ったり、多額の出費で生活が苦しくなったりすることがあります。こうした際の生活を社会的に保障し、安心して暮らすことが出来るようにしているのが各種の社会保障制度であります。国民年金制度は、その社会保障制度の一つとして、老齢、障害、死亡による稼働能力の喪失や減少に対し本人や遺族へ年金給付を行うことで人々の生活を支えています。

本村の国民年金加入者は、平成七年度末現在で二、六三五人、保険料の検認実施月数は一三、六八六月で一億六、〇二万六二〇〇円の納付額となっており、受給者、受給額も年々増加し、平成二年に受給者が二、〇九一人で受給額、九億五九万九八〇〇円でありましたが、平成七年度には、二、二二六六人で一億八二九万七六〇〇円の

巨額に達し、村民福祉の向上に大きく貢献しており、併せて村経済にも寄与しております。これまで本村では、国民年金指導員を採用し、戸別訪問による適用と納付指導を進めてまいりました。引き続き今年度も年金指導、収納の強化を図りつつ広報活動の充実にも取り組み、多くの村民がより多くの年金受給ができるような活動を展開し、村民福祉の向上に努めてまいります。

◎農業の振興について

近年、農業を取り巻く情勢は、農業従業者の高齢化やパインアップル(平成二年四月)、牛肉(平成三年四月)の輸入自由化等、厳しい状況にあります。農業は本村における基幹的な産業であることから亜熱帯地域の自然条件を活かした農業が成業として選択し得る魅力とやりがいのある能率的かつ安定的な農業経営体の育成を図るものとす

る。そのため農業生産基盤の整備や、農用地の流動化による経営規模の拡大各種近代化施設の整備、担い手農家の育成強化に努めてまいります。平成四年度に設立いたしました

た農業機械銀行は農家の高齢化や後継者不足が深刻化する中で農業経営費の節減、農業機械の効率的利用により、農用地の流動化を促進するとともに規模拡大を図るものであります。農業機械銀行の組織化の中で農作業の受託班を編成し、さとうきびの生産拡大を図っているところであります。平成七年度からウルグアイランド農業合意関連国内対策の一環として、農業経営基盤強化促進法の改定により、経営感覚に優れた農業経営体、能率的かつ安定的な農業経営を目指して基本構想を策定し、認定農業者を年次毎に認定をしていく計画であります。

本基本構想の農用地利用の集積に関する目標を達成するため、農業委員会が中心となつて、平成七年度から農用地利用調整特別事業の取り組みをしているところであります。今後とも、一層の施策を計画的に推進してまいります。

◎優良農用地の確保と生産基盤の整備について

生産性の高い農業を図るため、呉我山西アザナ原土地改良事業、古拝土地改良事業、

謝名西土地改良事業、謝名土地改良事業、崎山土地改良事業等が実施されております。今後とも積極的に事業を進め、農地確保に努めてまいります。

謝名西土地改良事業、謝名土地改良事業、崎山土地改良事業等が実施されております。今後とも積極的に事業を進め、農地確保に努めてまいります。農道及び排水の整備につきましては、年次毎の農業農村整備計画に基づき農道整備事業、中山間整備事業、構造改善事業等の推進を図ってまいります。また、構造改善事業による東部地域の畑地かんがい施設も平成九年には完成する見込みで、東部地域における施設園芸の拡大が促進されるものと考えております。

◎農作物の振興について

農業従業者の高齢化が進行しつつある昨今、農業後継者の育成に努め、農用地の流動化による経営規模の拡大を図る必要があります。平成四年に農協に設立されました農業機械銀行を中心として農作業の受委託組織の強化を図り機械銀行によるコストの低減を図る考えであります。

とくに平成八年度において、崎山土地改良区及び仲尾次土地改良区におきまして、



野菜産地育成事業によるスイカハウス(一〇ha)を導入し、スイカの生産拡大を図っているところであり、また、平成六年度から事業を推進してききましたスイカの共同選果施設については、平成八年の春から本格的に稼働してまいりますので、なお一層スイカの生産拡大が図られるものと考えます。

本村の、菊の生産は県下でも品質、数量とも優れております。しかし、他の花きはあまり伸びてなく、品目の多様化を図る必要があります。花きの生産地は、常に移動する傾向があり、今後とも、本村は花き産地として発展していくものと考え、新品目の導入を

促進するなど生産の拡大に努め、需用の動向に即した産地を目指していく所存でございます。

◎日本一フルーツ生産団地をつくる事業について

花き、スイカに続く作目の育成を図るため、亜熱帯気候を生かした熱帯果樹は、今後の有望な作目であるものと考えます。平成四年度から実施しているふると創生事業による、マンゴー、ピワ、グアバ、パイヤ等に対する助成の要望も多い状況にあります。

これまで、平成六年度に個人経営農家のマンゴーハウスが六戸、組合組織による、マンゴーハウスが一組合、パイヤハウス一戸、平成七年度に北大嶺原土地改良区に一、五haのマンゴーハウスが設置されており、平成八年度は、パイヤハウス団地が古拝土地改良区に〇・七ha、謝名西土地改良区に一ha、諸志地区において〇・三ha実施されております。今年度以降も各字で事業計画がなされており、継続して農山漁村ふるさと事業等によ

り、熱帯果樹の育成強化に努めてまいります。

どの生産基盤の整備及び畜産農家の経営努力により飼養頭数は増加の傾向にあり、今後とも飼養規模の拡大、産肉能力の優れた種雄牛の導入、計画交配による高品質肉用牛の生産に努める考えであります。

今後とも、林業構造改善モデル事業による施設の整備を促進してまいります。

については、平成七年度から実施しており、特に最近共同出荷率も向上しておりますので、更なる組織の強化に努めてまいります。

まいます。本年度は、継続の補助事業として、勢理客和呂目線道路改良工事外二件、新規事業として、兼次今泊線道路改良工事、与那嶺から今泊地内の村道中央線の調査設計の実施をいたします。

牛肉の輸入自由化に伴い、本村の畜産農家は厳しいものがあります。そのため、今後は高品質の肉用牛を生産する必要があり、その施策として和牛改良組合の強化、優良子牛生産の奨励、畜産共進会等を推進してまいります。畜産の大型プロジェクトとして計画された公社畜産基地建設事業は平成六年度から実施されているところでございます。

乙羽岳生活環境保全林を中心に林業特別事業による緑化木の育成、造林地の育成や松くい虫防除事業等を推進してまいります。また、新沖縄林業振興特別対策事業の導入による緑化木生産組合の設立が平成五年度に実施されましたので、その組織の強化に努めてまいります。

現在、商工会青年部、村婦人会をはじめ各種団体等が村内の美化のために植樹をし環境美化に努めているところであります。今後も村の苗ほ等で生産される、緑化木を活用し、村内の環境美化、緑化に努めてまいります。

商工業の振興を図るためには、商工会を中心に流通体制の整備や、情報化社会に対応した宣伝を推進する必要があります。また、商工会への運営補助も強い組織の強化育成に努めます。観光振興についてもリゾート大学沖縄酒田村の継続、本村のピーアール等を行い観光客の受入れ体制の強化と併せて、観光地の美化等に努めてまいります。

さらに単独事業として、仲尾次地内の村道中央線の未改良区内の整備、上運天唐ノ森線の調査設計等を実施いたします。

◎林業の振興について

乙羽岳生活環境保全林を中

◎水産業の振興について

水産業の振興を図るためにはまず漁港の整備を行うことが重要だと考えます。そのため、運天漁港建設事業の積極的推進を図るとともに、ウニ移植栽培漁業の奨励、また漁業協同組合の育成強化等を図り経営の安定化を図ってまいります。

平成七年度におきましては運天漁港内に長年の漁民の計画でありました漁業協同組合事務所、給油施設、冷凍施設の整備がなされ、さらに平成八年度には荷捌所、製氷施設等を整備しております。平成九年度以降については、漁具倉庫、ウニ加工場等年次毎に整備していき考えてあります。

◎建設事業等について

社会経済活動の厳しい今日地域住民の生活基盤の強化、生活環境の確保を図り、地域の振興並びに活性化を促進するため、その基盤となる道路網の体系的整備を推進してまいりました。

本年度も道路整備を村政の重点施策として、国、県、村の道路網整備計画の整合性を図りつつ、積極的に推進してまいります。



乙羽岳のキャンプ場、バンガローは近年、森林浴、自然に親しむ気分、アウトドアライフの拡大等により需要に応じきれない程人気があります。また、自然環境及び施設が青少年の健全育成のために特に有益である」とのこと、平成八年一月に県青少年保護育成優良環境施設として指定されております。

本年度も道路整備を村政の重点施策として、国、県、村の道路網整備計画の整合性を図りつつ、積極的に推進してまいります。

本年度も道路整備を村政の重点施策として、国、県、村の道路網整備計画の整合性を図りつつ、積極的に推進してまいります。

本年度も道路整備を村政の重点施策として、国、県、村の道路網整備計画の整合性を図りつつ、積極的に推進してまいります。

より着工されていますが、平成九年度も継続して、地盤改良工事が実施され、フェリーふ頭を核とした、港湾の開発が進められ、物流機能の強化が図られるものと期待されております。

村営住宅は、昭和五十九年度、湧川、天底団地の建設をはじめとして、これまで九団地七十二戸が建設されました。平成九年度は玉城団地の二棟八戸の建築工事を継続して実施いたします。

中山間地域農村活性化総合整備事業は、平成四年度に認定され、平成六年度から農道整備等がスタートし、平成九年度は最終年度となっております。平成九年度は、農道、農業排水路、集落道等の整備を計画しています。特に今年度は、農林産物の販売所、交流研修施設である地域活性化施設の建築が行われ、地域の活性化が図られるものと期待しております。

平成七年度に給食センターが新築され、平成八年四月より装いを新たに学校給食がスタートいたしました。この施設は最新の技術を駆使したシステム化及びオートメーション化により、一段と衛生の安全が確保され、メニューの多様化と新鮮でおいしい給食を提供することができました。特に炊飯器の導入により自前のご飯を提供でき児童生徒の皆さんに好評をいただいております。

また、生涯学習を推進するために社会教育施設の整備拡充、体育館の建設、各種大会の開催、学級、教室、発表会、講演会、講習会等関係機関や団体との連携を密にし、村民のニーズに応え「やすらぎのある生活づくり」のためなど多様な学習機会を提供すると

実を改めてまいりましたが、平成九年度におきましては、諸志地区簡易水道事業の一環として今泊地区の整備を国庫補助事業として実施してまいります。「断水のない低廉で安全な給水事業」を目標に水事情の緩和に努めると同時に水源の確保・水質の保持・施設の維持管理に努めてまいります。同時に今後とも村民の水道行政に対する御理解と御協力をお願いし、職員一体となって収納率及び有収率の向上に努め、水道の管理運営を行っていく所存であります。

科学技術の進歩や経済の発展は、豊かな社会を形成するとともに、情報化、国際化、価値観の多様化など社会の多方面に大きな変化をもたらしております。

このような状況を踏まえ、学校教育においては、学習指導要領の基本である「心豊かな人間の育成」「基礎・基本の重視と個性化教育の推進」「自己教育の育成」「文化と伝統の尊重と国際理解の推進」に基づき、自ら学ぶ、意欲と社会の変化に対応できる能力の育成を図るため、学校教育

備拡充を計画しております。完成後は効率的な教育活動はもちろん体育・スポーツ振興、地域住民の健康づくりの場として有効活用を図るとともに、今後の長期整備計画は、後期基本計画に基づき実施してまいります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

◎学校教育の充実について

平成七年度に給食センターが新築され、平成八年四月より装いを新たに学校給食がスタートいたしました。この施設は最新の技術を駆使したシステム化及びオートメーション化により、一段と衛生の安全が確保され、メニューの多様化と新鮮でおいしい給食を提供することができました。特に炊飯器の導入により自前のご飯を提供でき児童生徒の皆さんに好評をいただいております。

また、生涯学習を推進するために社会教育施設の整備拡充、体育館の建設、各種大会の開催、学級、教室、発表会、講演会、講習会等関係機関や団体との連携を密にし、村民のニーズに応え「やすらぎのある生活づくり」のためなど多様な学習機会を提供すると

また、生涯学習を推進するために社会教育施設の整備拡充、体育館の建設、各種大会の開催、学級、教室、発表会、講演会、講習会等関係機関や団体との連携を密にし、村民のニーズに応え「やすらぎのある生活づくり」のためなど多様な学習機会を提供すると

また、生涯学習を推進するために社会教育施設の整備拡充、体育館の建設、各種大会の開催、学級、教室、発表会、講演会、講習会等関係機関や団体との連携を密にし、村民のニーズに応え「やすらぎのある生活づくり」のためなど多様な学習機会を提供すると



備拡充を計画しております。完成後は効率的な教育活動はもちろん体育・スポーツ振興、地域住民の健康づくりの場として有効活用を図るとともに、今後の長期整備計画は、後期基本計画に基づき実施してまいります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

◎水道事業について

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

◎社会教育の振興と生涯学習の推進について

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

平成七年度より二年間間にわたる学校統合調査研究の結果が近々答申されますが、今後は、答申に基づき、学校統合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを獲得し、統廃合に努力する所存であります。

○青少年の健全育成について

ともに一層の努力をしてまいります。

青少年が心身ともに健やかに成長するには、学校、家庭、地域社会がそれぞれの役割を認識し、三者が相互理解を深め連携、協力して青少年の健全育成に努めていかなければなりません。

青少年の健全育成の推進については、生活体験学習、自然体験学習、地域行事の参加等また「ふれあい少年の翼」などの交流事業を進めるとともに、村青少年健全育成協議会、学力向上対策委員会、PTA連絡協議会との連携を密にし、学校、家庭、地域、行政が一体となって「家庭教育の充実」「子ども会活動の促進」に努力してまいります。

また、「望ましい生活リズムの確立」をめざし六・三〇運動を推進して、「夜間外出、深夜徘徊の防止」等指導体制の強化に努めてまいります。

「ふれあい少年の翼」も七回実施され、児童生徒の体験学習の絶好の機会で、意義ある事業であります。今後も

続するとともに酒田市「少年の翼」も受入れ、青少年の交流を通して相互理解を深め、規則正しい団体生活等、青少年の健全育成のための体験活動を展開し、リーダー養成に努めてまいります。

○文化スポーツの振興について

本村には、国指定史跡の今帰仁城跡、天然記念物の諸志御嶽の植物群落をはじめ県指定五件、村指定五件の文化財があります。

そのほか、村内各地に遺跡や有形無形の民族文化財が数多く残され、また、乙羽岳一体には県指定天然記念物のフタオチヨウ、コノハチヨウなどが生息しており、貴重な自然遺産にも恵まれています。

これらの文化遺産を大切に守り、文化財に対する理解を深めると共に文化財の保存活用及び芸術文化の振興、更に今帰仁城跡は、国や県で世界遺産登録に向けて着々と準備を進めており、本村としても、平成九年度より新たに発掘専門員を配置し、遅れている城跡の発掘、整備を図ってまいります。

歴史文化センターもオープンして今年で三年目になります。今後も歴史資料をはじめ、現代資料等自然、文化をわかりやすく展示し、学校、地域社会、村民が親しみやすく気軽に参観できる体制をつくり、村づくり、地域づくり、人づくりに寄与できる文化センターにしたいと考えております。

体育スポーツの振興については、村運動公園を拠点にした、社会体育施設の整備拡充を図るため、平成九年度はリフレッシュファミリーパークなきじん整備事業で、体育館（二、二二三㎡）の建設、ふれあい広場建設、レクリエーションスポーツ施設改修事業で、村民運動場の外周の全天候型舗装工事を計画しております。村民が生涯スポーツ及び競技スポーツに親しみ、健康で豊かな活力に満ちた生活を送ることができるよう生涯スポーツの観点に立った施設の整備に努めてまいります。

また、平成九年、十年度は、県より社会体育主事が派遣される予定になっておりますので生涯スポーツの指導体制を強化し、自ら進んで運動を適切に実践する習慣を形成し、生涯を通じて運動に親しむため

の各種スポーツの普及に努めてまいります。

なお、今後も村民のニーズに応え、運動公園の有効的、また快適な活用ができるよう施設整備、環境美化に努めてまいります。

おわりに

これまで平成九年度の基本姿勢と主要施策を申し述べてまいりましたが、これを執行するため当初予算として

一般会計
 五一億二四五八万円
 国民健康保険特別会計
 一〇億五九七六万六千円
 老人保険特別会計
 一一億四三三万四千円
 水道事業特別会計
 四億八五〇万九千円
 総額
 七八億八二八万九千円

を提案しており、その執行に当たりましては、全職員が一体となって、一層の努力をしてまいります。

ここに議会議員をはじめ、村民各位のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。平成九年度の施政方針と致します。

平成九年三月十一日
 今帰仁村村長 上間博安

平成9年度水道事業特別会計予算

歳入(千円)	歳出(千円)
事業収入 210,658	総務費 57,290
国庫支出金 166,000	事業費 354,024
繰入金 25,000	公債費 66,456
繰越金 1	災害復旧費 1
諸収入 500	予備費 7,288
村債 82,900	
合計 485,059	合計 485,059

平成9年度老人保健特別会計予算

歳入(千円)	歳出(千円)
支基金交付金 739,876	医療諸費 1,143,476
国庫支出金 269,066	諸支出金 3
県支出金 67,266	公債費 1
繰入金 67,268	予備費 4
繰越金 1	
諸収入 7	
合計 1,143,484	合計 1,143,484



長 かわる 教育委員長 教育委員長 教育立村をめざす

四月一日付けで村の教育長及び教育委員長がかわりました。教育委員の任期満了に伴ないこれまで教育長として頑張ってきた西島一將氏と教育委員長の与那嶺猛氏が退任され、新たに教育委員長として大城藤夫氏(諸志一五八)と上間正秀氏(越地一〇六)が選任されました。さらに従来の委員(知念孝俊氏、小浜美千子氏、金城峰子氏)との互選により、新教育長に大城藤夫氏、新教育委員長に知念孝俊氏が選出されました。

そこで新教育長に就任のあいさつ、前教育長に退任のあいさつをいただきました。



教育委員長
知念 孝俊



教育長
大城 藤夫



前教育長
西島 一將

これまで四年間村教育委員長として教育行政にご尽力下さった与那嶺猛氏が三月三十一日で退任されました。大変ご苦勞様でした。

これに伴い新教育委員長に知念孝俊氏(湧川)が選任されました。知念教育委員長は「教育委員会の活性化と家庭、地域の学校行政が一体となっ



教育委員
上間 正秀

私はこのたび、村民皆様のご協力を得まして教育長に就任いたしました。

ご承知のとおり本村は、今日まで教育立村と言われ、村民皆様の教育に対するご理解と情熱によりすばらしい成果と実績をあげてまいりました。しかしながら今日の教育行政

このたび、去る三月三十一日付けをもって、任期満了により教育長の職を退任することになりました。

二期八年の在任中、教育委員会をはじめ村役場、村議会、村民のご指導、ご協力を賜り大過なく職責を果すことができましたことを衷心より厚くお礼申し上げます。

顧みますと、平成元年度を本村の教育元年にしようとい

て地域に密着した教育行政ができるように頑張る」と力強く抱負を語った。

政は、教育に関する複雑多様な難問題をかかえており、もとより浅学非才な私が重大な職責を果したし得るかどうか当初はためらいもありましたが、お引き受けいたしました以上は村長をはじめ、議会、教育関係の皆様のご指導、ご鞭撻を仰ぎつつ、本村教育主要施策の推進、地方教育行政

う合言葉のもとに、教育立村の復活をめざし学校教育の充実、生涯学習の推進に努めてまいりました。

学校、家庭、地域行政が一体となって取り組んできました児童生徒の基礎学力向上対策もかなりの成果を上げ、村内外から高い評価を受けております。

今後は二十一世紀を展望した「教育立村」の基礎を築く

教育委員の任期満了に伴ない四月一日付けで新教育委員長に上間正秀氏が選任されました。上間氏は「村教育発展のために、地域と密着した教育を推進していきたい」と語った。

おわりに村民皆様のご健勝とご発展を祈念いたし、今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます、就任のごあいさつといたします。

ため、新教育長を中心に諸施策を推進していただきますようお願い申し上げます。微力ではございますが、私のこれまでの貴重な経験を活かし、努力ではございますが、一村民として、村政発展のために頑張る所存でございますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

のごあいさつといたします。



県より社会教育主事派遣される



小波津和雄先生

四月一日付けで村教育委員 社会教育課に社会教育主事 (スポーツ担当) として県より小波津和雄先生(金武町出身)が派遣されました。小波津先生は「生涯スポーツの推進をめざし、地域の人々がスポーツを通して心豊かな生活をおくれるような環境づくりをしたい」と意欲をもやしていました。

村役場職員の 人事異動

三月三十一日付けで西島一将教育長・玉城真光福祉課長が退職しました。長い間大変ご苦労さまでした。また四月一日付けで役場の人事異動が行われ、二人の職員が採用されました。人事異動の内容は次のとおりです。(一)内は前職。

- 田港朝津(経済課農政係)
【住民課】
○国民健康保険係 大城美恵子(税務課固定資産税係)
○国民健康保険係 城間肇(保健予防課保健係)
【福祉課】
○課長 玉城修(農業委員会事務局長)
○福祉係 新城初美(住民課国民健康保険係)
○福祉係 我那覇隆文(税務課住民税係)
【保健予防課】
○保健衛生係 上原一也(新採用)
【水道課】
○業務係 大木隆枝(福祉課福祉係)
【経済課】
○課長 玉城光盛(総務課課長)
○課長補佐兼農政係 長 上間恒章(昇任・総務課秘書)
○農政係 瑞慶山良邦(建設課港務係)
○水産商工係 仲村美奈子(総務課総務係)
【建設課】
○管理係 仲尾次春喜(昇任・学校教育課学校教育係)
○管理係 大城晋也(建設課農林土木第二係)
○港務係 桃原秀樹(建設課農林土木第二係)
○農林土木第二係 久田友也(建設課農林土木第一係)
【学校教育課】
○学校教育係 我那覇尚一(住民課国民健康保険係)
【社会教育課】
○文化財専門員 宮城弘樹(新採用)
【農業委員会】
○事務局長 島袋光雄(税務課長)
【仲尾次保育所】
○主任保育母 池田久子(仲宗根保育所)
○保育母 松本利恵子(仲宗根保育所)
○保育母 与那嶺みち子(中央保育所)
【中央保育所】
○主任保育母 大城信子(今帰仁保育所)
○保育母 金城秀子(仲尾次保育所)
【仲宗根保育所】
○主任保育母 上間昭子(仲尾次保育所)
○保育母 内間理世(今帰仁保育所)
【今帰仁保育所】
○主任保育母 大城清美(中央保育所)
○保育母 豊里美智代(仲宗根保育所)



宮城弘樹さん 上原一也さん
新採用です。よろしくお願ひします。

消防長かわる

本部町今帰仁村消防組合では4月1日付けで消防長が変更されました。これまで消防長として消防行政に尽力されました金城勲さん(仲宗根)が定年退職されました。長い間大変ご苦労様でした。後任には大城盛彦さん(本部町出身)が就任しました。また、松田聡さん(運天)が新しく採用されました。



松田 聡さん



大城盛彦消防長

保健婦だより



県派遣保健婦引き上げる

所法を抜本的に見直し、住民一人ひとりの健康の保持増進を目的とする「地域保健法」が平成六年六月に制定され、きめ細かな住民サービスを市町村が実施することになりました。その地域保健法が平成九年四月より完全施行するに伴い

沖縄県では、昭和二十六年から続いた保健婦駐在制度を廃止することになりました。今帰仁村においても昭和二十六年村出身の与那女子さんが配置され、その後、延十九代の保健婦が四十六年間、村の保健衛生行政に共に関わり、村民の健康管理に力を注

いできました。そこで、村に赴任した歴代の保健婦と主な保健活動のあゆみがまとまりましたので報告します。今帰仁村では、在宅助産婦(四人)を活用し妊婦相談のスタート(S四十六年)、母子推進員の発足(S四十九年)、障害児保育(S五十六年)、

精神障害者ミニデイケアの発足(S五十七年)、幼児ことばの教室の開設(社協S五十九年)等、母子保健対策や障害者に対する事業等を、北部のどの市町村よりも早く取り組んできました。

保健活動のあゆみ

我国の公衆衛生行政は、結核やコレラ等の伝染病の蔓延の防止と母子保健対策を主要な課題として出発しました。しかしながら今日においては、人口の高齢化や出生率の低下、慢性疾患を中心とする疾病構造の変化、地域住民のニーズの多様化など保健衛生行政を取り巻く環境が著しく変化しており、サービスを受ける生活者個人の視点を重視することが求められています。

そのため、これまでの保健

歴代保健婦及び主な保健活動

Table with columns for year, name, and main activities. Includes entries for 昭26, 27, 29, 31, 34, 36, 38, 40, 41, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 平1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8.

平成9年商業統計調査(卸売・小売業)に御協力を!

調査期日/平成9年6月1日
 調査対象/全国の卸売・小売業を営むすべての商店
 調査事項/従業者数、年間商品販売額など商店に関する基本的なこと。
 調査方法/調査員が直接商店を訪問・調査票を配布し、6月1日現在の状況を記入していただき、後日回収します。
 お問合せ/県企画開発部統計課 ☎098-866-2050
 村役場企画財政課 ☎56-2101

村営住宅にあき家が発生した場合の入居候補者募集のお知らせ

申込方法

(1) 受付期間及び場所

☆平成9年6月2日(月)から同年6月20日(金)まで
 ただし、募集定員に満たない場合は、随時受け付けます。
 ☆午前9時から午後5時までの間、総務課で受け付けています。
 ただし、土、日、祝祭日は休みとなっていますので御了承下さい。

(2) 提出する書類

- ① 住宅入居申込書
- ② 所得を証明するもの(平成8年1月~12月までの1年分)
- ③ 納税証明書
- ④ 扶養証明書
- ⑤ 住民票謄本(世帯全部の写し)
- ⑥ その他(婚約証明書など)

①、③については、総務課に備えてある指定の様式を御利用下さい。
 *②所得を証明するものについては、同居する(村営住宅に入居しようとする)ものの中で、18歳以上のものは全員必要です。

◎有効期間(あき家入居候補者として登録される期間)

平成9年7月1日から平成10年6月30日まで
 *詳しいことは、村役場総務課までお問合せ下さい。

TEL 56-2101

寄付

今帰仁村民体育館落成記念

—村民芸術劇場—

京都大学交響楽団演奏会

日時:平成9年7月22日(火)

午後6:30開場

- 村社会福祉協議会へ
- 運天直子さん(仲宗根二九)
- より、芸歴四十周年を記念して十万円。
- 玉城敏江さん(大阪府吹田市芳野町一五一三二)より
- 夫・栄吉さんの香典返しとして三十万円。
- 謝花喜治さん(天底一一三)
- 一(一)より長女・青戸弓子さんの香典返しとして五万円。
- 鳥袋文子さん(上運天九三二一三)より夫・順章さんの香典返しとして十万円。
- 田場盛善さん(仲尾次五五〇)より母・マチさんの香典返しとして十万円。
- 仲田正誼さん(仲宗根二一一一)より母・周さんの香典返しとして五万円。
- 金良宗幸さん(仲宗根三七九)より父・宗一さんの香典返しとして十万円。
- 波名城文子さん(天底九五八)より夫・政光さんの香典返しとして十万円。
- 金城ヤスさん(仲宗根四〇二)より夫・寛一さんの香典返しとして二十万円。

志の区長が内間美佐子さんか
 今年の四月一日付けで、諸



内間利三さん

諸志区長に内間利三さん

ら内間利三さん(諸志二〇八一五・電話五六一四八一七)に変わりました。
 これまで長い間頑張ってこられた美佐子さん大変ご苦労様でした。また新区長に皆様のご協力をお願いいたします。

「悪質商法相談日」開催のお知らせ

「悪質商法相談日」

:平成9年5月23日(金)

:午前10時から午後5時までの間

場所:本部警察署生活安全課内

☎47-4110(内線251)

(役場の担当窓口を通じても結構です。)

水道工事は村の給水 工事指定店へ

水道工事は、今帰仁村が指定した指定店へお願いします。

なお、給水工事指定店は次の通りとなっています。

- (有)池田電建 ☎56-3070
- (有)上宏工業 ☎56-2999
- (株)金良建設 ☎56-4704
- 向陽電気 ☎56-4765
- 峰産業 ☎56-5550
- 嶺志電社 ☎56-5579・4063
- (株)金星興産 ☎56-2453

水道に関するお問い合わせは水道課(☎56-4398)までお願いします。

お知らせ

無料法律相談
 ★玉城弁護士による無料法律相談を左記のとおり行います。
 一、平成九年五月二十一日(水) 十時~十六時
 一、村コミュニティセンター

第4回「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール

募集要項

1. 趣旨

本村学対の重点実践事項「朝読み・夕読み」の実践に対する児童生徒への激励称賛を行うとともに、家庭・地域における指導援助活動の意識高揚を図る。

2. 応募方法と出品形式

▽作文の部

- (1) 朝読み・夕読みの実践の様子や感想、親子の触れ合いなどをつづる。
- (2) 4百字詰め(B4)原稿用紙を使用する。ただし、小学校1年生に限り(B4版)を超えない大きさの用紙。
- (3) 小学校は3枚以内、中学校は5枚以内。
- (4) 題の次の行IIは「学校名、学年、氏名」を明記する。
- (5) 原稿用紙は2つ折りにし、番号をつけてつづり合わせる。

▽標語の部

- (1) 朝読み・夕読みを奨励する内容の標語
- (2) 親子の合作による出品も歓迎する。
- (3) 用紙の規格については限定しない。ただし、郵送の場合は官製ハガキにする。

▽ポスターの部

- (1) 朝読み・夕読みを奨励するポスター
- (2) クレヨン、クレパス、絵の具、ポスターカラーのどれを使っても可。
- (3) 用紙の大きさは、画用紙(縦53cm、横38cm)で縦書き、文字は自由。
- (4) 作品の裏面には、学年、氏名を明記する。

3. 出品上の注意

- (1) 【小学校】作文・ポスター・標語の中から一人一点を原則とする。
 【中学校】作文・ポスター・標語の中から一人一点を原則とする。
 (複数出品も可能)

※学校で偏りがないように配慮する。

- (2) 標語の部で親子合作の場合は、親子の名前を明記する。
- (3) 学校から出品の作品については、応募一覧表(別紙)を作成する。

4. 作品受付

開始 平成9年5月8日(木)

締め切り 平成9年5月30日(金)

5. 受付場所

今帰仁村教育委員会 学校教育課(今帰仁村字仲宗根232番地)
 ☎56-2645・2647

6. 審査・発表及び表彰

- (1) 審査の結果は作文・標語・ポスターの部、それぞれ小学校は低、中、高別、中学校は全学年プールで「優秀賞」「優良賞」「入選」に分る。
- (2) 最優秀賞・優良賞者数は応募作品の数と質を勘案し、審査委員会で決定する。
- (3) 作文・標語・ポスターの部それぞれ優秀賞、優良賞には教育委員会から賞状を贈る。
- (4) 審査の結果は各学校にお知らせするとともに、広報「なきじん」で発表する。

7. 表彰式

平成9年6月25日(水)午後4時00分~今帰仁村中央公民館(講堂)

8. 審査員

村内小中学校の先生方の中から選出委嘱し、各部門ごとに審査を行う。

9. 作品の取り扱い

応募作品の著作権は、教育委員会に帰属する。作品は標語・ポスターに限り返却する。

村民プール五月一日オープン
 ■使用期間(五月~十月)・(十一月~四月・温水)
 ■使用時間 十時~二十二時
 ■使用料金(二時間)(一)は温水利金
 村内大人三百円・高校生二百五十円 小中学生二百円・幼児百円
 村外大人五百円・高校生四百円 小中学生三百円・幼児二百円



5月/皐月



1997年



5/1 木	○幼児ことばの教室(土日、祝祭日除く毎日)(9:00~17:00 コミセン) ○デイサービス (土日、祝祭日除く毎日)(9:00~17:00 コミセン)
2 金	○ポリオ予防接種(12:30~13:30受付 コミセン)
3 土	○憲法記念日 ○おもちゃ図書館(9:00~12:00 コミセン)
4 日	
5 月	○こどもの日
6 火	
7 水	○心配ごと相談(13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室(13:30~15:30 コミセン) ○区長会(14:00~ 役場2階会議室)
8 木	○ガイダー防除開始
9 金	
10 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00 コミセン) ○やんばる駅伝伊平屋大会
11 日	
12 月	
13 火	
14 水	○心配ごと相談(13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室(13:30~15:30 コミセン)
15 木	○歯科相談(13:00~14:00受付 コミセン)
16 金	牛セリ(セリ市場)

17 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00 コミセン)
18 日	○行政相談週間(5月18日~24日まで)
19 月	
20 火	○区長会(14:00~ 役場2階会議室) ○離乳食実習(13:30~16:00 コミセン)
21 水	○心配ごと相談(13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室(13:30~15:30 コミセン) ○無料法律相談(10:00~16:00 コミセン)
22 木	
23 金	
24 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00 コミセン)
25 日	
26 月	
27 火	○狂犬病予防接種 ○長距離月例会(17:30~ 運動公園)
28 水	○心配ごと相談(13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室(13:30~15:30 コミセン) ○狂犬病予防接種 ○青少協親子ふれあい映画観賞会
29 木	
30 金	
31 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00 コミセン)
6/1 日	

■四月一日付けの人事異動で広報を担当することになった渡喜仁出身の小那覇です。今までこれといった文章も書いたことがなく、本を一行読んだだけでねむくなる私にこの仕事が務まるか非常に心配ですが前任者の指導をうけながら頑張っていきたいと思えます。村民の皆さん、前任者同様よろしくお願ひします。

■みんなが待ちに待ったゴールデンウィークがやってきました。海や山へと計画はつきないことでしょう。私も今年はいシミーバイ釣りに行くぞ、くれぐれも後片づけをお忘れなく。

■北山高校野球チームが県春季大会において堂々のベスト8入りである。優勝チーム沖縄水産に途中までリード・打線は一級品、後は・・・の充実であろう。夏季大会、甲子園めざしてレッツゴー!

